

小5

中学受験 算数

ふつう

こたえ

名前

時計算

____ 月 ____ 日

1 長針と短針の角度 基本

次の問いに答えなさい。

- (1) 時計の長針は1分間に 6° 、短針は1分間に 0.5° 動きます。44 分間で、長針は短針より何度多く動きますか。

$$6 - 0.5 = 5.5 \quad 5.5 \times 44 = 242 \quad \text{答え } 242\text{度}$$

- (2) 9時のとき、時計の長針と短針がつくる小さいほうの角度は何度ですか。

$$30 \times 9 = 270 \quad 360 - 270 = 90 \quad \text{答え } 90\text{度}$$

2 角度や時刻を求める時計算 標準

次の問いに答えなさい。

- (1) 2時9分のとき、次に長針と短針がぴったり重なるのは何分後ですか。

$$120 \div 11 = 10\frac{10}{11} \quad 10\frac{10}{11} - 9 = 1\frac{10}{11} \quad \text{答え } 1\frac{10}{11} \text{ 分}$$

- (2) 8時と9時の間で、長針と短針がつくる角が 50° になるのは2回あります。2回目は、8時何分ですか。

$$30 \times 8 + 50 = 290 \quad 290 \times 2 \div 11 = 52\frac{8}{11} \quad \text{答え } 8\text{時 } 52\frac{8}{11} \text{ 分}$$

できた / 4問